

2025(令和7)年8月8日(金)～10日(日)

サマーフォーラムinきょうと

2024年11月発行

第58回全国手話通訳問題研究集会

～平和と人権はいのち 仲間と共に京都から～

第2号

速報

KYOTO
TERRSA 京都テルサ

〒601-8047

京都府京都市南区東九条下殿田町70



<事務局>「第58回全通研～サマーフォーラムinきょうと～」実行委員会
〒610-0121 城陽市寺田林ノ口11番64
京都府聴覚言語障害センター気付 TEL:080-2545-2717
E-mail summerkyoto2025@kyoto-chogen.or.jp

来夏は、マンガから差別を考えよう！

第1日目、8月8日に行う記念講演の講師が決まりました！講師を引き受けてくださったのは、吉村 和真(よしむら かずま)さん(京都精華大学副学長、マンガ学部教授)です。

吉村さんのご専門は思想史・マンガ研究。「マンガを読む」ことの起源、そして「マンガ読者」は、どのような思想や価値観、感性を身に付けてきたのかを柱として、主に明治時代から現在にいたるマンガを素材に研究を続けておられます。2001年の日本マンガ学会設立、2006年の京都国際マンガミュージアム開館を担当するなど、マンガ研究のための環境整備に取り組んでおられます。

記念講演では、マンガが読者に、社会に、どのような影響を与えてきたのか、また差別や障害者をどのように描いてきたのかを語っていただきます。

主な著作に『「はだしのゲン」がいた風景—マンガ・戦争・記憶』(06年、編著)、『差別と向き合うマンガたち』(07年、共著)、『マンガの教科書—マンガの歴史がわかる60話』(08年)、『障害のある人たちにに向けたLLマンガへの招待—はたして「マンガはわかりやすい」のか』(18年)など。



よしむら かずま

吉村 和真さん
京都精華大学副学長
マンガ学部教授

各講座でも、魅力的な講師が続々と決定しています。お楽しみに！来年の8月8日～10日は、ぜひ京都へ！

かごしまはアツかった！次はきょうとの番！



2024年9月15日(日)実行委員会にて視察に行けなかった実行委員のみんなと情報共有し、視察内容を踏まえて、実行委員会体制を固めました。

次回よりこの速報で実行委員会のメンバーを紹介していけたらと思っています。

サマーフォーラムinかごしま最終日において無事、引継式を終えました。

